



道路側から見た園舎外観



木の温かみが伝わる保育室



パネルを通して床にカラフルな影が差す

「はだしの保育」が実践できる園庭と色彩豊かな園舎

トベラこども園 | 設計・監理：小西建築設計事務所

加古川市の東に位置する平岡町。法人設立当時は田んぼに囲まれた園であったが、40年経った現在は閑静な住宅街の中にある。敷地は間口に対して奥行が長い形状のため、建物を奥に、手前に園庭を配置した。そのことにより圧迫感を与えることなく開放的な園舎となっている。

正門より園舎を見たときにまず目を引くのは、正面にある色彩豊かなステンドグラスの窓と水玉のパネルだろう。子どもが楽しんで通えるような外観になるように職員自らが考えたものだ。一方で、保育室は木を多く使うことで落ち着いた空間とし、子どもが安心感をもって過ごせる場所となっている。園に通うすべての子どもが伸び伸びと遊べるように、東側の大きな園庭以外にも0～1歳児の保育室から直接つながる芝生の園庭を設け、小さな子どもも安心して遊べるように配慮した。園舎と園庭の間には多くの足洗い場を配置しているが、これは園が子どもの体力づくりのために実施している「はだしの保育」で、子どもたちがはだして保育室に戻る際に足を洗うためのものである。

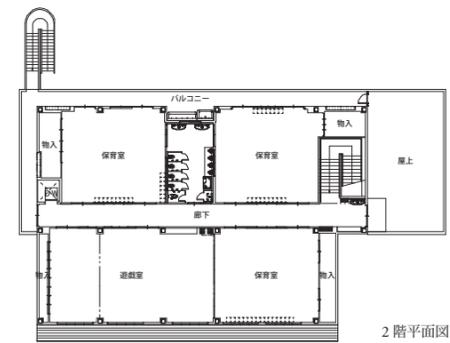
この園舎で、園の保育方針でもある「子ども一人ひとりの個性を大切にす保育」の手助けが少しでもできることを願う。 (磯野芳久、徳梅奏子)



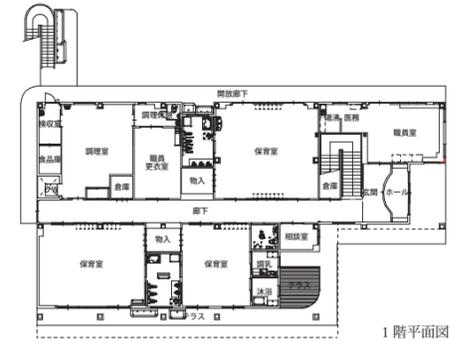
小さな子どもも安心して遊べる芝生の園庭



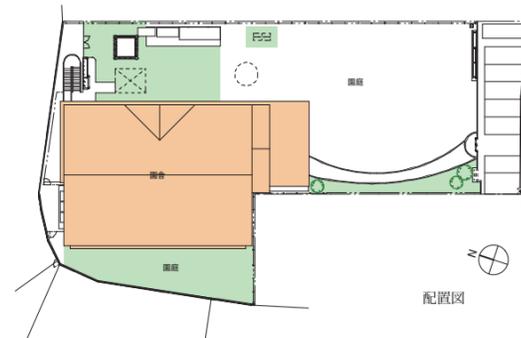
2室を一体として使用できる遊戯室



2階平面図



1階平面図



配置図



エントランスホール



階段室から望むステンドグラスの窓

所在地 兵庫県加古川市平岡町高畑 621-3
 建築主 社会福祉法人トベラ福祉会
 用途 幼保連携型認定こども園
 定員 140名
 設計担当 磯野芳久、徳梅奏子
 施工 建築：前川建設
 電気：塚本電気設備
 空調・衛生：テラマエ設備工業
 構造・規模 S造 地上2階
 敷地面積 2,070.40㎡
 延床面積 987.23㎡
 竣工 2018年3月